

(様式6)

5 健第1725号

令和5年5月16日

内閣総理大臣 殿

福島県知事 内堀 雅雄

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画の進捗状況の報告について

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画（令和4年度）について、
福島再生加速化交付金（福島定住等緊急支援（福島健康不安対策事業））実施要
綱第11の2の規定に基づき、別添のとおり進捗状況を報告します。

(様式 6 別添)

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画 令和 4 年度進捗状況報告

令和 5 年 5 月時点

NO.	事業名	福島健康不安対策事業		事業番号	A-1-1
交付団体	福島県	事業実施主体	福島県、公立大学法人福島県立医科大学		
事業着手日	平成 29 年 7 月 15 日	事業完了予定日	令和 8 年 3 月 31 日		
総交付対象事業費 (令和 4 年度)	373,416 (千円)	全体事業費 (令和 4 年度)	373,416 (千円)		
総交付対象事業費 (累計)	1,937,002 (千円)	全体事業費 (累計)	1,937,002 (千円)		
事業概要					
<p>本事業は、東日本大震災及び原子力災害に起因した放射線による住民の根強い健康不安を解消するため、難治性がん治療薬の研究・開発を支援するものである。</p> <p>具体的には、原子力災害に対する本県医療復興の拠点である、公立大学法人福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター内に設置された先端臨床研究センターで行われる、最先端の医療用中型サイクロトロンを活用した放射性薬剤（がん治療薬 211At（アスタチン）等）の研究・開発を支援するものである。</p>					
令和 4 年度進捗状況					
<p>(1) 211At-MABG（褐色細胞腫治療薬）について 令和 4 年 5 月に治験審査委員会で承認が得られたことから、6 月から医師主導治験（フェーズ I）を開始した。令和 5 年度も引き続き、治験を進めていく。</p> <p>(2) 68Ga-PSMA-11（前立腺がん診断薬）について 令和 4 年 9 月に PMDA の RS 戦略相談対面助言を受け、治験に向けた準備を進めてきたところであり、令和 5 年 3 月には治験審査委員会で承認が得られたことから、治験届を提出した。令和 5 年度は医師主導治験を開始する予定。</p> <p>(3) 211At- PSMA（前立腺がん治療薬）について 令和 4 年度は、211At- PSMA の合成法の改良と動物実験（薬物動態）を行ったところであり、令和 5 年度は動物実験（有効性）を行い、PMDA 相談と必要な非臨床試験を開始する予定。</p>					